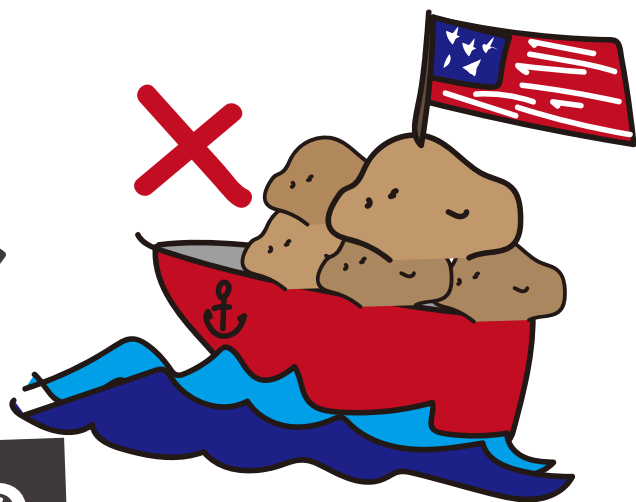
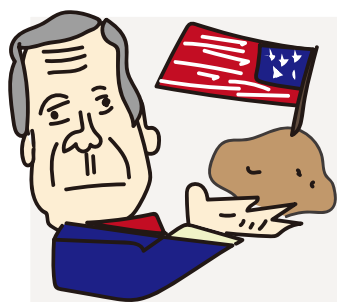


生産も、食の安全も 危ない！



アメリカ産ジャガイモの

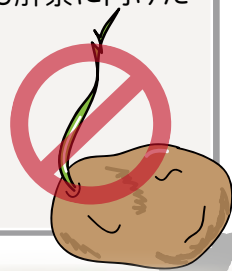
輸入解禁を許さない 院内集会



日本のじゃがいも産地を壊滅させる危険一

現在、日本ではの病害虫の侵入を防ぐため、生食用ジャガイモの輸入は原則禁止されています。ところが、アメリカは生食用ジャガイモの輸入解禁を強く求めており、トランプ政権下でいっそう圧力が強まっています。日本の農水省も解禁に向けた検討を進めており、輸入が認められる可能性があります。

輸入解禁は、病害虫の侵入や安価な輸入品による国内産地への打撃、ポストハーベスト農薬など食の安全への懸念があります。日本のジャガイモ生産と食の安全を守るため、輸入解禁を許さない院内集会にぜひご参加ください！



2026年

9月25日(金)

15:00～17:00

参議院議員会館 B107

※14:30～議員会館ロビーにて入館証配布

ZOOM ID:842 4167 3548
パス:794092

※オンライン入室 14:45～を予定

無料

会場 / オンライン
登録をお願いします。



基調講演

あまがさ けいすけ

天笠 啓祐 さん

1947年、東京生まれ。ジャーナリスト。
市民バイオテクノロジー情報室代表。
日本消費者連盟顧問。遺伝子組み換え食品
いらない！キャンペーン代表。



進行

椎名 知哉子 さん

茨城県取手市
畑作農家（露地野菜・タマネギ）
農民連女性部役員

予定プログラム
開会
基調講演
生産者・消費者の声
国会議員あいさつ
閉会

知る学ぶ▶

ポテトチップス
などの残留農薬の結果
目つぶし剤
クロルプロファム検出を中心に



参加▶食と農の応援団

農民連賛助会員募集中

支援▶輸入ジャガイモ

残留農薬調査費用を募集



主催：農民運動全国連合会（農民連）
農民連ふるさとネットワーク

〒173-0025 東京都板橋区熊野町 47-11 社医研センター 2 階
TEL: 03-5966-2224 Mail: info@nouminren.ne.jp

新聞「農民」
秋季号外